

様式 3

令和 7 年度ふるさと人材・地域づくり推進事業
「持続可能な地域づくり充実事業」実施報告書

学校番号	30	学校名	大曲農業高等学校 太田分校	(全)

実施した内容について次のとおり報告します。

テ ー マ	地域人材・資源を活用した体験学習「ジャム作り」		
実 施 日 時	令和 8 年 1 月 2 9 日 (木) 9 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0		
場 所	秋田県立大曲農業高等学校太田分校 調理室		
参 加 人 数	1 年 生 3 名 2 年 生 1 1 名 (計 1 4 名)		
実 施 内 容 ・ 状 況 等	9 : 5 0 ~ 1 0 : 0 0 準備・説明 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 ジャム作り 1 1 : 3 0 ~ 1 1 : 5 0 瓶詰め・ラベル貼り、片付け 1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0 食味調査 (各班のジャム食べ比べ) 1 2 : 0 0 ~ 1 2 : 1 0 食味調査報告 1 2 : 1 0 ~ 1 2 : 3 0 グループ交流 1 2 : 3 0 ~ 1 2 : 4 0 片付け、振り返り ※予定どおり実施することができた。		
成 果 と 課 題	【成果】 ①地域人材とともに地域資源を活用した体験的で実践的な活動を実施できた。 ②生産 (1 次産業) だけでなく、加工 (2 次産業)、販売 (3 次産業) までの流れを意識させることができた。 ③普段何気なく口に入っている食品に、生産者のどのような思いが込められ、どのような製造工程を経て、消費者に届いているのかを知ることができた。 ④食品の加工の目的や衛生面管理の視点を考えさせることができた。 ⑤地域の職業人と交流し、実際の声と魅力を知ること、地域への愛着を深めることができた。 【課題】 事前学習、事後学習の充実を図っていきたい。ジャムを家庭へ持ち帰って家族に食べてもらった感想・表情や食味に対するレシピの改善余地など、体験で終わりではなく、体験の前後で意識や考え方の違いの変化を生徒自身が気がつける活動を取り入れていく。		

※ 取組ごとに作成すること。

新聞記事の写しや実施状況を撮影した画像 (4 枚程度) を様式 4 に貼り付け、添付ファイルとして提出すること。

一つの画像データは、200KB 以下にすること。

実施後、1 か月以内に提出すること。

令和 7 年度ふるさと人材・地域づくり推進事業
「持続可能な地域づくり充実事業」実施報告書

※一つの画像データは、200KB以下にすること。

学校番号	30	学校名	大曲農業高等学校 太田分校	(全)

地域人材・資源を活用した体験学習「ジャム作り」



ジャム作りの説明、ブルーベリーの試食



ブルーベリーの加熱・食味調整



ジャム瓶詰めとラッピング・付加価値の説明



ジャムがゲル化するまで煮る様子



食品表示ラベル貼りと計量・瓶詰め



食味調査①（各班のジャムを食べ比べ）



食味調査②（ジャムと他食材の組み合わせを調査）



食味調査の報告